

上田高校定時制の卒業生諸君へ

上田高校定時制教育振興会長 小島 昭英

『卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます』今年も皆さんの前で直接卒業のお祝いを申し上げることができません。非常に残念に思っています。今年は特に「コロナ禍」で過ごした1年ただだけに計画通りに行かなかったことが多かったことでしょう。そういう中でもこの3月に卒業を迎えることができたのは皆さんの努力があったのは勿論ですが、ここまで指導して下さった先生方の力が如何に大であったかが容易に想像できます。

私は皆さんにその都度お話をしていますように本校の定時制に12年間教員として勤務しました。時が巡りもう二（ふた）昔前の事になってしまいましたが今でも上田高校の定時制に愛着を感じています。定時制の生徒が好きです。私がいたころは今と違って三修制という制度はありませんでした。ですから全員が全日制の生徒より1年長く高校生活を送らないと卒業出来なかったのです。その1年が何と長く感じられたことか、教員をしていた私でもそう思ったくらいですから生徒諸君は余計にそう思ったことでしょう。勿論今年の4年生の卒業生は身を以てそう感じられたことでしょう。「定時制卒業生答辞」は今年もありますか。私が在職していた平成10年度から式に取り入れてもらえることになりました。それまでは全定合同の卒業式にも関わらず定時制の卒業生の出番はありませんでした。今でも聞いている人に感動を与えるものは定時制の卒業生の『答辞』だと私は思っています。それだけ密度の濃い高校生活を送ったからだと思います。体験を内容に織り交ぜるだけで立派な『答辞』になるのです。卒業生全員の諸君、これで上田高校定時制が皆さんの母校になったわけです。定時制がというより上田高校が母校です。胸を張って社会（上級学校）に飛び立ってください。いろいろな人が今後とも皆さんを応援しています。とりわけ一番応援してくださっている人は「定時制の先生方」だと思います。

卒業生の皆さんのご活躍をご祈念申し上げ、ご祝辞といたします。本日は誠におめでとうございます。